

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022 ▶ 2023

Rotary



鳥取北ロータリークラブ

● 会長……千金 周一 ● 副会長……入江 容子 ● 幹事……寺本 光孝
 ● 会計……霜村 哲男 ● SAA……田中 和夫 ● 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン
ロータリー

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会

2023年3月7日(火) 四つのテスト 第2975回

- ◆ ロータリーソング ◆ 委員会事項 誕生日御祝
君が代・奉仕の理想 ◆ 卓話
- ◆ 献立 米山ミール
- 「大学の研究発表」
米山奨学生 李 婷さん
※例会終了後、定例理事会「例会場」

次週の例会

2023年3月14日(火) 四つのテスト 第2976回

- ◆ ロータリーソング ◆ 卓話
我等の生業 「PETSの報告」入江容子さん
- ◆ 献立 上井
- ※例会終了後、次年度理事会「例会場」
15時から、いちご狩り
3/21 休会

先週の例会

2023年2月28日(火)

会長挨拶

先週行われました高知北RCをお招きしての62周年記念例会お疲れ様でした。久しぶりの交流で初めてお会いする方もいらっしゃいましたが、色々なお話をお伺いする事が出来て大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。高知北RCは以前台湾のクラブを始め多くのクラブと交流会を行っていたのですが、現在は鳥取北RCとの姉妹縁組だけになっているそうです。会員が現在三十数名という事で会員拡大のお話も熱心にされていました。また本年度の幹事も次年度の幹事も40代の若手という事で、今回のような交流会は初めてだったそうです。しかし持ち前の明るさで周りを楽しませて頂き、楽しい交流会となりました。当クラブの寺本幹事もSAAの田中さんや田村親睦委員長と協力しながら準備を重ねて来ました。関係して頂いた皆様本当にお疲れ様、そしてありがとうございました。

これで本年度予定していた行事はほぼ終わり、

残すは会員拡大と5クラブ合同例会となりました。3月には次年度会長の研修会であるPETS (Presidents-Elect Training Seminar) が始まり、4月には次年度の地区協議会が始まり、いよいよ次年度の準備に入っていきます。

私の任務としては前回の5クラブ合同例会以降に入会された新入会員の方を合同例会にて紹介しなければならないので、新入会員の方は5月23日の夜間例会には極力参加していただけるようお願い致します。3年分の新入会員紹介となるので例年以上に時間をさいて盛り上げたいと考えています。

また4月からは新しい米山奨学生を2名当クラブでお世話する事が決まっています。松原さんと私がカウンセラーをさせていただきますが、私は初のカウンセラーなのでただただ松原さんについていこうと考えています。去りゆく人と新しい出会いを繰り返しながらロータリーは続いています。

以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

- 1 到着文書
 - ・ 友末ガバナー事務所より
月信配布遅れ、3/10日までは各地配布予定
 - ・ 米山学友会より
冊子Vol10 李さんの寄稿掲載あり
 - ・ ロータリークラブ事務局研修会のご案内
4/15(土)~4/16(日) 松江エクセルホテル東急
- 2 例会変更・メーキャップ情報 なし
- 3 その他連絡事項
 - ・ 4/9(日) 合同IMの出欠締切り 3/7(火)
登録料¥8,000- (全登)
バス乗車の件

- ・ 4/16(日) 鳥取砂丘一斉清掃の出欠締切り 3/3(金)
- ・ 3/7(火) の例会場は鳳翔の間へ変更
- ・ 例会終了後 役員会
- ・ 高知北RCからのお土産配布

委員会事項

- ◎出席率報告
2月28日 会員48名中 出席 35名 出席率72.92%
1月31日 補正後
- ◎社会環境奉仕委員会森下さんより
春の砂丘一斉清掃4月16日があり、9時半から開会式で1時間程度になりますが参加をお願いします。

◎米山奨学生カウンセラー松本さんより

歓送会を岡山で行い、20名の参加があり成績優秀者を選ぶとの事でした。

◎親睦委員会福田さんより

3月14日リトルファームで毒狩りを15時より行います。参加をお待ちしております。

◎入会記念日御祝

入江宏一さん(56年) 牧浦繁雄さん(46年)

笹野眞紀さん(23年) 千金周一さん(23年)

塚田隆さん(13年) 田村文男さん(13年)

堀いづみさん(5年)

ビジター

鳥取RC 4名、鳥取西RC 4名、鳥取中央RC 1名

メーカーアップ

1/26鳥取RC 田中英剛さん

2/13米子南RC 松永宏之さん

*スマイル報告

(本日8,000円 累計350,800円 前回342,800円)

千金周一さん 春が近い良い天気♡

入江容子さん ひさしぶりの快晴、心もはれやかになりました

寺本光孝さん 18日、19日に行われた高知北RCとの交流会には皆様に助けて頂き、無事終了致しました。本当にありがとうございました。

笹野眞紀さん 2月18日の夜間例会の2次会では大変お世話になり、ありがとうございました。

田村博信さん 高知北RCとの交流会お疲れさまでした。皆さん楽しんで帰られました。

福田 収さん いちご狩りのシーズンになりました。3月14日例会の後、3時より空港入口のリトルファームで行います。「あきひめ」と「とっておき」です。

山根京子さん 高知北交流会お疲れ様でした。準備をしていただいた皆様お世話になりました。松永さん、素敵な時計を有難うございました。

※2大御祝(本日10,000円 累計100,000円 前回90,000円)

入江宏一さん 牧浦繁雄さん
笹野眞紀さん 千金周一さん } 入会記念日
塚田隆さん

卓話

「高知北RC交流会を終えて」

道上正規さん

2月18日の夕方、観水庭こぜにやで例会と懇親会が始まった。高知北RCから13名、我がRCから31名の例会が、千金会長と先方の会長尾崎さんの挨拶で始まった。次いで霜村さんから、両クラブの姉妹提携のいきさつが話され、そして高知の観光名所の播磨屋橋の由来について、これは坊さんと町娘の駆け落ち話が発端で、その行き着く先が鳥取の鹿野町であったという事を告げた時、場内は一瞬しんとしてそれから和やかな雰囲気醸し出され、場は打ち解けた。

1996年米子岡山間的高速道路が開通したことにより、小谷寛会員等が中四国の連携、特に南北軸の交流が地域創生のために重要で、その一環として姉妹提携の提案があり、野田会長、福本会長、吉田会長のお世話で順調に進展した。その後自動



車道の整備が進み、時間距離が短縮され往来が容易になった。今まで22回の交流があったということだ。それと同時に南北軸の交流は東西軸よりも気候風土の違いがあって経済などの競合が起こりにくいといわれている。この点も両クラブの交流の継続性に貢献しているのではなからうか。

植田哲朗さん

4年振りの夜間例会出席になりました。

この度の高知北RCさんとの交流会を自分自身の夜間例会の解禁と考えていました。当日は、高知北の方を含め皆さん楽しまれていたようで良い交流会だったと思います。

例会の中で22回目の交流会ということでした。長い間、交流を重ねていることを改めて感じたところです。野田年度から始まった交流が、福本年度で「姉妹提携」を結ぶというところまで進展し、継続されていることは素晴らしいことだと思います。

ただ、個人的に自分自身が関わり記憶に残る交流会は6~7回ほどしかありません。あまり出席をしてなかったのでしょうか。

しかし、交流する中で、個人的に知り合いになり、会うことが楽しみになるということも経験しました。高知北RCのやっていることを聞き、鳥取北の活動に生かしていくこともしました。個人的には1回しか高知に行ってはいませんが、メリットの多い交流だと思っています。

これからも無理なく気軽にできる交流となることを願う交流会でした。

寺本光孝さん(幹事)

千金会長より「3年程開催してなかった高知北RCとの交流会を再開したいのだが」という話を持ち掛けられたのが7月末の事。すぐ、高知北RCの横田幹事さんと連絡を取り合い、コロナの状況や交流会開催についての協議が始まりました。

私が入会してからコロナで交流会が開催されておらず、どういう形で行われるものなのか分からないと言う状況。皆さんに聞きながらでのスタートとなりました。11月には「創立記念夜間例会・高知北RC交流会」として準備段階へ。年末年始は、高知県に「対策強化」、鳥取県東部に「特別警報」発令され開催が危ぶまれる状況へ一変。高知北は例会の開催も今後の状況次第との連絡があり、鳥取北も新年例会が夜間から昼へ変更となりました。そして年明けの1月半ば、コロナも少し落ち着き開催決定となりました。開催できるか否かドキドキ感満載でしたし、千金会長もコロナ禍でなかなか難しい判断だったと思います。私自身も非常に有意義な交流会でありました。

不慣れで皆様にご不便をおかけしました、大変申し訳ありませんでした。

色々教えて頂いた事務局の山根さん、SAAの田中さん始めすべてのメンバーの皆様感謝申し上げます。ありがとうございました。

(担当 田中英剛)

